

力を合わせれば政治は変えられる

都議会に送り出していただき3年

「人の痛みを心に寄せられる議員でありたい」

と全力をあげてきました。

皆さんとともに都政を動かし、

学校体育館のエアコン設置、

私立高校の授業料無償化拡大などを

実現させることができました。

一方で、東京では新型コロナウイルス感染が広がり、

多くの都民が不安をかかえ、

暮らしもおびやかされています。

そうした中でも病院経営支援や、

休業等の要請に応えた事業者への感染拡大防止協力金、

医療・介護従事者慰労金などを実現させてきました。

子どもたちに胸を張って手渡せる東京を

作るためにさらに頑張ります。

日本共産党
都議会議員
(練馬区選出)
とや英津子



困ったときは、とや英津子

気さくで、誰もが頼れる相談相手。行動派な現場主義で、いつも飛び回っています。

西武新宿線の 立体化

高架化計画で、

突然家の立ち退きを迫られる住民。

地下化を求める住民の声を聴き、

より良い解決策を実現すべく全力投球。



光が丘駅を 現地調査

2つ目の

エレベーターの
設置を早く。



としまえんの現地調査

としまえんは、閉園後に
都の防災公園になる予定です。

住民の願いを反映させるため
一緒に調査。

(2018年11月)



お困りごとはお気軽に ☎ 03-6324-8060 ✉ mail@toya-jcp.info

都議会議員

いのちを守る都政を

とや 英津子
戸谷 えつこ

＼ 拡散してください ＼

とや英津子 🔍



2021年6月都議選

日本共産党

プロフィール

練馬区民新聞

2020年9月号外／発行：練馬区民新聞社／発行責任者：中川のり子／連絡先：03-3999-9270／日本共産党練馬地区委員会の見解を紹介します。

練馬区議4期、都議1期、文教委員長、オリンピック・パラリンピック対策特別委員など歴任／1963年生まれ、練馬区中村出身／駒沢大学中退、練馬区労協、日本共産党区議団事務局勤務／夫、2女・1男、母／趣味：銭湯めぐり、ハイキング

いのち、子育て、くらし第一の都政へ

1. 新型コロナからいのちを守る

PCR検査体制の強化で感染拡大を防止します。いまだ練馬区の人口当たりの病床数は23区最低です。コロナで大幅な減収となっている医療機関を支援するとともに、病院や病床数を増やし、区民の命を守る体制を作ります。

- PCR検査体制の強化と対象の拡大
- 医療機関への財政支援
- 練馬区の病院・病床を増やす



2. 子どもたちに少人数学級をプレゼント

学校もコロナ禍前には戻れません。感染を予防することと合わせ、子どもたちがのびのびと学べる環境をつくりまします。また給食費の無償化を推進します。



カラーセルエルドラド(としまえん)

3. まちづくりに住民の声を

まちづくりの基本は、住民合意です。住民の声をよく聴き、その声を都議会に届けます。

- 西武新宿線の立体化は、地下化も含めた十分な検証を
- 石神井公園駅の再開発計画は見直しを
- 住民合意のない都市計画道路は見直しを
- としまえんの跡地の活用は住民の声をもとに
- 西武線全駅にホームドアの設置を



くらしに安心 みらいに希望を

- 羽田空港新ルートの見直し
- カジノ誘致計画の中止
- 貧困をなくし、ジェンダー平等社会を実現
- 都営住宅の新規増設
- 補聴器補助制度の実現
- 3000円のシルバーパスの実現
- 特別養護老人ホームの充実
- 認可保育園の増設で待機児ゼロ
- 小竹向原駅や光が丘駅に2つ目のエレベーターを
- 大江戸線の早期延伸を

